

令和6年3月4日(月) 13:00-17:00
(Zoom ウェビナーによるリモート開催)

《開催趣旨》

国際連合教育科学文化機関(UNESCO)は、エンジニアの活動を広く人々に認識してもらい、あわせてSDGsの推進に貢献することをアピールする目的で、世界工学団体連盟(WFEO)の創立日の3月4日を世界エンジニアリングデーとして採択しました。これを受けて、世界各国で記念行事が開催されます。日本工学会では日本学術会議、日本工学アカデミーならびに関係学協会の協力を得て、同日、記念シンポジウムをオンラインにて開催いたします。本シンポジウムでは、持続可能で多様性と包摂性のある社会の発展に貢献する工学や技術者の未来の姿について、様々な視点から可能性を探ります。各セッションでは、それぞれのテーマについて、登壇者によるショートスピーチに続いてダイアログ形式で意見交換を行います。工学の専門家だけでなく、多様な分野の皆様と工学の未来について語り合うことを目的とします。

《次第》

開 会 13:00-13:30

開 会 の 辞 : 岸本 喜久雄 日本工学会 会長
挨 拶 : 濱口 道成 日本ユネスコ国内委員会 会長
挨 拶 : 塚原 健一 世界工学団体連盟 理事
挨 拶 : 菱田 公一 日本工学アカデミー 代表理事・会長代理

第一部 13:30-15:05 「技術者の役割・未来」

モデレーター: 山本 誠 東京理科大学 教授
登 壇 者: 今岡 春樹 奈良女子大学 学長
笠原 博徳 早稲田大学 教授, IEEE Computer Society 2018 年会長
佐々木 泰子 お茶の水女子大学 学長
谷口 功 国立高等専門学校機構 理事長
野原 佳代子 東京工業大学 環境・社会理工学院 教授
横野 泰之 八大学工学系連合会 事務局長

(休憩 15:05-15:15)

第二部 15:15-16:50 「未来を拓く工学」

モデレーター: 高木 真人 日本工学会 理事
登 壇 者: 刑部 祐里子 東京工業大学 生命理工学院 教授
大矢根 綾子 産業技術総合研究所 ナノ材料研究部門 研究グループ長
橋本 隆子 千葉商科大学 副学長、教授
原田 香奈子 東京大学大学院 医学系研究科疾患生命工学センター 准教授
松田 亮太郎 名古屋大学 大学院工学研究科 教授
山本 直樹 慶應義塾大学 理工学部 教授

閉 会 16:50-17:00

閉 会 の 辞 : 石原 直 日本工学会 副会長

(参加費無料、交流会はありません)

参加のお申込み

<https://www.jfes.or.jp/>



[共催] 日本工学会 CPD協議会、日本工学会 科学技術人材育成コンソーシアム

[協賛] 日本工学会会員学協会、賛助会員各社等 (予定)

安全工学会、映像情報メディア学会、エレクトロニクス実装学会、応用物理学会、化学工学会、可視化情報学会、画像電子学会、環境資源工学会、環境システム計測制御学会、空気調和・衛生工学会、軽金属学会、計測自動制御学会、高分子学会、骨材資源工学会、色材協会、資源・素材学会、システム制御情報学会、自動車技術会、地盤工学会、照明学会、触媒学会、人工知能学会、生態工学会、精密工学会、石油学会、繊維学会、ターボ機械協会、耐火物技術協会、ダム工学会、低温工学・超電導学会、電気化学学会、電気学会、電気設備学会、電子情報通信学会、土木学会、砥粒加工学会、日本エネルギー学会、日本応用地質学会、日本音響学会、日本海水学会、日本化学会、日本火災学会、日本ガスタービン学会、日本画像学会、日本機械学会、日本金属学会、日本経営工学会、日本計算工学会、日本原子力学会、日本建築学会、日本顕微鏡学会、日本高圧力技術協会、日本工学教育協会、日本航空宇宙学会、日本ゴム協会、日本コンクリート工学会、日本混相流学会、日本材料学会、日本磁気学会、日本シミュレーション学会、日本生物環境工学会、日本生物工学会、日本接着学会、日本設備管理学会、日本セラミックス協会、日本船舶海洋工学会、日本素材物性学会、日本塑性加工学会、日本ソフトウェア科学会、日本鋳造工学会、日本デザイン学会、日本鉄鋼協会、日本伝熱学会、日本トライボロジー学会、日本燃焼学会、日本非破壊検査協会、日本表面真空学会、日本複合材料学会、日本フルードパワーシステム学会、日本マリンエンジニアリング学会、日本溶接協会、日本流体力学会、日本冷凍空調学会、日本レオロジー学会、日本ロボット学会、表面技術協会、腐食防食学会、物理探査学会、プラスチック成形加工学会、粉体粉末冶金協会、有機合成化学協会、溶接学会、レーザー学会、学術著作権協会、八大学工学系連合会、日本技術者教育認定機構、日本技術士会、株式会社 建設技術研究所、株式会社 東芝、株式会社 日立製作所、日本電信電話株式会社、富士通株式会社、三菱電機株式会社、環境科学会、研究・イノベーション学会、日本感性工学会、日本結晶成長学会、日本分光学会、日本放射線影響学会、日本マクロエンジニアリング学会、日本木材学会、廃棄物資源循環学会、ヒューマンインタフェース学会

[後 援] (予定)